



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月9日

上場会社名 ASTI株式会社
 コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 波多野 淳彦
 (氏名) 仲原 功
 TEL 053-444-5111

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	25,987	46.4	171		239		121	
2021年3月期第2四半期	17,756	21.7	376		275		367	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 511百万円 (%) 2021年3月期第2四半期 400百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	38.83	
2021年3月期第2四半期	117.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	36,770	18,231	49.5
2021年3月期	34,733	17,938	51.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 18,218百万円 2021年3月期 17,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		70.00	70.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	17.2	500		500		600		191.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な中期(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	3,417,006 株	2021年3月期	3,417,006 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2022年3月期2Q	290,723 株	2021年3月期	290,723 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	3,126,283 株	2021年3月期2Q	3,126,387 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因に大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン普及により経済活動の持ち直しがみられた一方、変異株による新たな感染拡大により、日本においては緊急事態宣言発令、アジア地域においてはロックダウンが実施されるなど、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が継続いたしました。また、世界的な半導体不足・原材料の高騰及び物流の逼迫など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいてもベトナム工場でロックダウンに伴う操業停止により生産量が大幅に減少する状態が生じ、客先に対する製品供給への影響を最小限とすべく国内外の総力を投入し生産活動を実施してまいりました。引き続き、客先への供給量増大のために最大限の努力を継続するとともに、中期計画(VISION2025)の初年度として重点事項の実現に向けても取り組みを実施してまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、各セグメントにおいて販売が増加したことにより、売上高は25,987百万円(前年同期比46.4%増)となりました。売上増加に伴う付加価値の増加はありましたが、ベトナム工場のロックダウンによる日本・その他の拠点における挽回生産のための経費発生等により、営業利益は171百万円(前年同期は営業損失376百万円)、経常利益は239百万円(前年同期は経常損失275百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は121百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失367百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,037百万円増加し、36,770百万円となりました。原材料及び貯蔵品の増加(前連結会計年度末と比較して2,520百万円増)等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より1,745百万円増加し、18,539百万円となりました。長期借入金の増加(同2,116百万円増)及び短期借入金の減少(同606百万円減)等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より292百万円増加し、18,231百万円となりました。為替換算調整勘定の増加(同342百万円増)等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は49.5%となり、前連結会計年度末と比較して2.1ポイント減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2021年9月29日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,194,339	2,188,996
受取手形及び売掛金	8,107,180	6,385,556
電子記録債権	3,001,417	3,269,939
商品及び製品	1,132,594	1,157,232
仕掛品	890,942	1,123,982
原材料及び貯蔵品	5,422,006	7,942,486
その他	643,669	1,193,632
貸倒引当金	△792	△675
流動資産合計	21,391,357	23,261,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,917,847	10,132,997
減価償却累計額	△5,692,141	△5,890,735
建物及び構築物 (純額)	4,225,705	4,242,261
機械装置及び運搬具	10,304,770	10,756,316
減価償却累計額	△6,954,877	△7,505,984
機械装置及び運搬具 (純額)	3,349,893	3,250,331
土地	2,765,093	2,767,231
その他	5,070,335	5,339,535
減価償却累計額	△3,898,511	△4,029,720
その他 (純額)	1,171,823	1,309,814
有形固定資産合計	11,512,515	11,569,639
無形固定資産	742,811	778,247
投資その他の資産		
投資有価証券	739,260	809,746
繰延税金資産	137,559	133,664
その他	211,531	220,536
貸倒引当金	△1,999	△1,999
投資その他の資産合計	1,086,351	1,161,948
固定資産合計	13,341,678	13,509,835
資産合計	34,733,036	36,770,986

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,576,700	4,654,066
短期借入金	4,465,954	3,859,828
未払法人税等	181,554	121,488
賞与引当金	458,029	598,442
製品保証引当金	10,759	12,194
その他	1,452,043	1,526,219
流動負債合計	11,145,041	10,772,239
固定負債		
長期借入金	5,340,213	7,456,419
退職給付に係る負債	89,304	98,612
その他	219,965	212,660
固定負債合計	5,649,484	7,767,691
負債合計	16,794,525	18,539,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	12,917,288	12,819,848
自己株式	△417,411	△417,411
株主資本合計	17,616,192	17,518,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	405,722	453,976
為替換算調整勘定	△97,274	245,430
その他の包括利益累計額合計	308,447	699,407
非支配株主持分	13,870	12,896
純資産合計	17,938,510	18,231,055
負債純資産合計	34,733,036	36,770,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	17,756,372	25,987,064
売上原価	16,580,661	23,866,919
売上総利益	1,175,710	2,120,144
販売費及び一般管理費	1,552,104	1,948,295
営業利益又は営業損失(△)	△376,394	171,848
営業外収益		
受取利息	16,672	12,880
受取配当金	5,886	6,484
為替差益	26,312	32,581
補助金収入	17,506	15,212
助成金収入	29,945	485
保険解約返戻金	7,743	18,340
その他	40,092	41,874
営業外収益合計	144,158	127,858
営業外費用		
支払利息	33,937	33,086
その他	9,197	27,533
営業外費用合計	43,135	60,620
経常利益又は経常損失(△)	△275,370	239,086
特別利益		
固定資産売却益	3,944	212
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	3,948	212
特別損失		
固定資産処分損	35,815	8,314
特別損失合計	35,815	8,314
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△307,237	230,983
法人税等	62,333	110,650
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△369,570	120,333
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,322	△1,065
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△367,248	121,399

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△369,570	120,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,574	48,254
為替換算調整勘定	△117,519	342,796
その他の包括利益合計	△30,944	391,050
四半期包括利益	△400,514	511,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△398,092	512,358
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,422	△974

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、商品又は製品の国内販売においては、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取扱いを適用し、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時において収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、これにより、当第2四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,512,695	5,859,978	5,329,287	17,701,961	54,411	17,756,372
セグメント間の 内部売上高又は振替高	130,451	12,435	19,907	162,794	38,757	201,551
計	6,643,147	5,872,413	5,349,194	17,864,755	93,168	17,957,924
セグメント利益又は損失(△)	△188,640	166,509	△244,016	△266,147	△123,170	△389,317

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	17,756,372
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△201,551	—
計	△201,551	17,756,372
セグメント利益又は損失(△)	12,923	△376,394

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額12,923千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,344,763	9,244,185	8,349,458	25,938,407	48,656	25,987,064
セグメント間の 内部売上高又は振替高	200,056	39,544	37,278	276,878	59,922	336,801
計	8,544,819	9,283,729	8,386,736	26,215,285	108,579	26,323,865
セグメント利益又は損失(△)	50,612	368,973	△106,297	313,289	△159,316	153,973

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	25,987,064
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△336,801	—
計	△336,801	25,987,064
セグメント利益又は損失(△)	17,875	171,848

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額17,875千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。